

【必読】課題の合格基準等について

1. 講義課題の合格基準

講義課題全12問中9問以上の正答を合格とする。

2. 講義課題の採点方法

- ・課題の内訳は、講義事前視聴（オンデマンド配信）で2問、研修当日（10月17日）で10問、計12問とする。
- ・研修当日は、回答時間内に誤って複数回答を送信した場合、最後に送信された回答内容で採点する。

3. 講義課題不合格の場合

補習問題の提出をもって合格とする。

4. 演習受講の際の留意点

① 修了証書の交付

各カリキュラムの時間数は、国の告示にて定められているため、欠席、15分以上の遅刻や途中退室、受講態度が著しく悪い（私語、居眠り、携帯電話の使用）場合は、修了証書を交付できません。

② 所属先への連絡

所属長からの推薦者として受講されているため、受講態度が悪い場合等については、後日その旨御所属先に御連絡を入れさせていただきます。

③ 課題の再提出

課題の不備や課題に白紙があるもの、取り組みが不十分であることが明らかな場合、課題の再提出を求めます。